

公立豊岡病院組合立豊岡病院（兵庫県）

病床数

500床（救急病床を除く一般病床415床、救急病床20床、精神科65床）

病院の特徴

2005年5月に新病院が開院し、最新の医療機器や診療システムを備え、快適な療養環境が整備されている。

兵庫県北部を中心に広い診療圏を有し、26診療科、医師数約100人を擁する地域の基幹病院であり、高度医療等の実績により救急患者・紹介患者も多く、示唆に富む症例を多く経験することができる。また、外来・入院患者ともに多く、救急医療、在宅医療、地域医療、チーム医療などを包括的に実践している。また、救急医療の充実のため、平成22年よりドクターヘリ、ドクターカーを配備、研修医が初期研修するには絶好の環境が整っている。

医師の出身大学は京都大、神戸大、鳥取大、三重大、滋賀医大、自治医大など約30校におよび、大学にとわれない診療科間の円滑な協力体制や、自由な意見交換ができる医局の雰囲気がある。

研修医の定員は1学年8名だが、マッチングによる研修医、当院修学資金貸与制度を利用する研修医、関連大学たすきがけの研修医、兵庫県養成研修医とバラエティに富んでいる。研修医室（研修医のみの医局）と研修医棟（研修医のみが入居する宿舎）を設置しており、研修医間のコミュニケーションが図りやすい。（22年度研修医受け入れ実績：2年次研修医8名、1年次研修医6名）

但馬地方は世界ジオパークに認定されるほど自然が豊かであり、余暇は城崎温泉、神鍋高原、竹野海岸など海・山・温泉の自然を満喫できるほか、但馬牛やマツバガニ、出石そば等の地元の名産品を存分に味わうことができる。

医師数

91名（2011年3月1日現在）

初期研修医定員 1年次

単独型 8名（2010年実績）/たすきがけ 1名（2010年実績）

// 2年次

単独型 8名（2010年実績）/たすきがけ 1名（2010年実績）

処遇

1. 身分：地方公務員（常勤嘱託職員）
2. 給与：給与 1年次35万円、2年次37万円（副当直手当別途支給 1万5千円／1回）
3. 保険：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
4. 宿直（副直）：月2～3回（但し、救命救急センターを履修する月は救急指導医と同じシフトのため不規則勤務となり、月の副直回数が10回前後となる。その分、他の履修月は月の副直回数は2～3回となる。）
5. 時間外手当：支給しない

- 6. 宿舎:医師宿舎(病院敷地内)個人負担額8,100円/月
- 7. 休暇:1年次10日・2年次11日・夏期休暇4日、その他病気休暇(有給)、忌引休暇あり
- 8. 勤務時間:08:30~17:15
- 9. 健康管理:年2回健康診断実施
- 10. 病院賠償責任保険:病院で加入
- 11. 外部の研修発表に関する事項:学会・研究会等参加時の交通費・宿泊費・参加費支給

研修プログラムの特徴

臨床現場での豊富な症例経験を通じ、医学部で修得した医学知識を更に高め、医療技術に習熟し、全人的ケア・包括的医療を実施するための基本的姿勢を培っていくことにより、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できる基本的な臨床能力を有すると同時に、医師としての使命感、倫理観及び深い人間性を身につけた医師を育成する。

指導医から学生さんへのメッセージ

初期研修の目標は研修医個々によりさまざまです。例えば①一般的・基本的な疾患を診られること、②専門に関わらず、緊急性の有無の判断や適切なコンサルトを行えること、③救急外来の当直医として一通りの対応ができることなどですが、2年間の研修で、これらはほぼ達成できます。

これには、次のような当院の特徴が挙げられます。①1次~3次の救急患者を受け入れており、当直も月3回、上級医とともに行える、②周辺に同規模病院はなく、地域の中核病院として、一般的な症例から珍しい症例までさまざまな症例がある、③500床の規模で、医師やスタッフとも密に連携が取れ、コンサルトもしやすいことなどです。そして、何よりも指導医に恵まれていること、患者さんが豊富なことによるところが大きいです。

大切な2年間ですので、何を目標にし、どのような病院を選ぶか、十分に検討して下さい。

研修スケジュール(年間)

【1年次】 基本研修・必修研修科目ローテーション

内科系	救急医療系 (麻酔2ヶ月、救命救急センター1ヵ月)	麻酔科 (必修)	選択必修 (外科、小児科、産婦人科、麻酔科から2科ないし1科)
(6ヶ月)	(3ヶ月)	(1ヵ月)	(2ヶ月) 2科ローテーションの場合はそれぞれ1ヶ月ずつ

【2年次】

精神系	地域医療	救命救急科	選択科目
(1ヶ月)	(1ヶ月)	(1ヶ月)	(9ヶ月)
<p>1年次・2年次 共通研修コース 救急医療研修(救急外来副直)・CPC・学会、研究会など</p>			

但馬救命救急センター ドクターヘリ運航開始



公立豊岡病院ヘリポートにて

2010年4月17日